

第6回大阪ミモザカフェ：New Year Café（憲法カフェ）感想、性の多様性、スポーツの男女別運営、発達テストの質問、校則見直しを訴えた中学生

2/25のお昼に1時間ほど大阪ミモザカフェを行いました。6人の参加があり、1/25の大阪支部のNew Year Café（憲法カフェ）参加の感想などからお話を始めました。憲法とジェンダーで向き合うことで、今の日本社会に続く問題点に続くことへの気づきが寄せられました。今回は、性、男女を分けることについて、いくつかの側面から話題となりました。

まずは性の多様性について。最近の学生はLGBTに関心をもっていますが、どちらかというと他人事、異質な存在ととらえているように見受けられます。性的マイノリティを指すLGBTとは異なり、すべての人にかかわる概念として、SOGI（ソジ：Sexual Orientation 性的指向と Gender Identity 性自認）がありますが、まだ広く知られてはいません。生物学を一通り学ぶと、性別やセクシュアリティは個体によって異なっており多様性があること、環境ホルモン（内分泌攪乱物質）が遺伝子に影響をもたらしていることなどから、もともとの生物の性の多様性と人間が作り出したものによる多様性があると理解できますが、そうした「科学をみんなのものにする」ことはまだできていません。

トランプ米大統領がトランスジェンダー女性が女子競技に参加することを禁止する大統領令に署名しましたが、スポーツの男女別の運営についてはどうでしょうか。学生にスポーツの世界で男女別に競うことが平等か、男女混合で競うことが平等かを議論させると、男女別に競うことが平等という結論になることが多いです。男女別に競うしくみでは性的マイノリティの参加をどう認めるかの課題がでてきます。2/24の大阪マラソン中継を見ていた人は、中継ではトップグループの男性の競争風景しか映らなかったため（あとのニュースでは女性選手も放映）、男子マラソンでなかったと後で気づいたとのことですが、今のスポーツは男性が発展させたもので、かつては女性のフルマラソン出場が認められておらず、歴史的に作られた体力差があります。この話の流れから、力仕事は男性にやってもらうかについて、職場でのボンベ交換は若いころは平気でやっていたが退職手前になると辛かったことや、バクテリアの培地を移す作業をできない若年男性もいたエピソードなどから、女性は子育てで子どもが15キロになっても抱いたり、昔の米は30キロの袋だったので、ジェンダーで女性のほうが力持ちだったのでは？という意見が出ました。育つ環境と遺伝によって、必ずしも力仕事は男性、とはいえないようです。

また、男女を分けることについて、児童心理学での研究ツールでもある発達テストの研究的な悩みが出されました。自分が何者かを言うテストで、3歳くらいの男児には「あなたは男の子、女の子？」、女児には「あなたは女の子、男の子？」と聞く、名前を名乗ることができるかを聞く、の2つの項目がありました。言葉で自らをidentifyする課題はこの2つしかなかったそうですが、性別を聞く質問は母親からのクレームがつき、2020年代に入ることの改訂でなくなったそうです。性別は二つではないが、それはそうとして、では性自認としてはどうでしょうか。今は名乗らせない手法になっていますが、社会に差別がなければ、

名乗りたくないとは思わないはずです。ちなみに「シスターボーイ」「水の江瀧子」が「すてきだった」という例として出ましたが、皆さんはご存じでしょうか。私は後から検索しました。ジェンダーにまつわる歴史的教養？を増やしていきたいものです。

また、女子学生の制服や校則についての話題から、PTA でそうした問題を議論できなくなったことや昔より厳しくなったことが指摘されました。最近、生徒が校則を変えようとして市議会に請願したのに不採択になったことがありました。【参考：京都府宇治市の中学生在が訴えた生徒による「校則の見直し」市議会に請願不採択になった背景、京都新聞 2025 年 1 月 30 日 6:30 <https://www.kyoto-np.co.jp/articles/-/1414198>】当事者が勇気をもって行動したのに、組織が受け止めず、否定してしまったことには、本当にかっかりします。声をあげた人が一人にされてしまう状況は、声を上げにくい状態を作り、こうした風潮が以前より強まり、自分が思っていることを出しにくいようになっているのではないのでしょうか。最近の子どもや学生は人前で褒められることも嫌がり、目立っても困る、引っ込んでも困る、それが大変ともいわれます。そういう人を量産していく力が働いている風潮が今の日本を貶めているのかもしれない。

次回は 3/25（火）13 時より予定しています。